

# 2019 年度ハワイ大学語学研修 報告レポート集



研修日程： 2020年3月2日（月）～3月20日（金）

研修先： University of Hawai'i at Mānoa

## ハワイ大学語学研修体験レポート

工学部1年 男子学生

このハワイ大学語学研修に参加した3週間は色々な面で大きな財産となりました。

まず授業についてです。私のクラスは11人でクラスメイトは全員日本人でした。しかし、授業中は日本語が完全に禁止ですべて英語での授業が徹底されました。授業内容は主にスピーキング中心でした。英語のスラングを習って互いに議論したり、少人数でグループを作ってハワイの文化についてプレゼンを行ったり、様々な議題に対して意見を発表したりしました。これらの授業で身についたことは、自分の頭の中で英文を構成して声に出すということです。非日常のことで語彙の壁もあり、もどかしく感じることも多くありましたが少しずつ慣れていきました。毎日の授業では日本人同士英語で話すため聞き取るのが簡単だったので、その分スピーキングを鍛えることができました。

また、週に2回程度インターチェンジというものがあり、ハワイ大学の学生と交流でき、いろんな議題についてディスカッションをしたり、インタビューをしたりしました。彼らはネイティブスピーカーなので日本人の英語と違い、聞き取るのが非常に大変でリスニング力がとても鍛えられました。これらの英語にどっぷり漬かった授業の中で学んだことは、英語のリスニング力、スピーキング力を伸ばすためには英語から日本語、またはその逆に変換するのはとても非効率であるということです。授業中、分からない単語は、英英辞典を使って調べていたのですが、これからの英語学習でも継続していきたいです。

また課外授業ではハワイの美しい自然やハワイの歴史、伝統文化に触れることができました。マカプウハイクは緩やかなハイキングコースで登るのにちょうど良く、頂上の景色は最高に美しかったです。モアナルアガーデンは大雨だったのですが日立ツリーや多種多様な鳥や花を楽しめました。パール・ハーバーにも訪れ、アリゾナ記念館や博物館を見学しました。日本人としては複雑な気持ちで、原爆ドームを訪れるアメリカ人のような気持ちでした。フラダンスワークショップでは、講師の方にフラダンスの基礎と歴史について教えていただき、フラダンスの動きの一つ一つにはそれぞれ意味があることを学びました。また単純そうに見えて、非常に難しかったです。

次にホームステイについてです。ホームステイ先でももちろん英語で会話していたので、日常生活で使う英語を積極的に学べて良かったです。ルームメイトには他に日本人1人とドイツ人1人がいて、ホストファミリーとルームメイトと共に夕食を食べながら談笑するのが楽しく、毎日夕食が楽しみでした。

今回のハワイ大学語学研修では、全体を通してコロナウイルスに大きく影響を受けました。クジラウォッチングが中止になったり、ほとんどのショッピングセンターが閉鎖されたり、飛行機も多くが欠航になり、予定の前日に帰国することになりました。しかし、そんな中プログラムが無事終了することができて本当に良かったです。また、関わって下さったすべての方に感謝したいです。

## ハワイ大学語学研修に参加して

国際商経学部 1年 女子学生

3月2日から3月20日まで3週間ハワイ大学マノア校の N.I.C.E program に参加した。そこで私はかけがえのない経験と思い出と友人ができた。3週間の寝泊まりを私はホームステイを選択した。というのも、語学力を向上させたい思いが強かったからである。寮やホテル生活も選択肢にあったが、現地の人と英語で交流する方が自分の英語のスキルが向上できると考えたのだ。実際、ホームステイをすることによって自分の英語スキルは向上した。朝起きて”Good morning.”から始まって、夜は”Good night.”で終わる。簡単な英語だが、表情や声のトーンなどで自分を表現することができることがわかった。正直、私の英語のスキルは低くて、自分の思いや考えを英語で伝えることは難しかった。しかし、簡単な挨拶を丁寧にすることにより普段からホストファミリーと交流することができ、帰る日にはホストファミリーとハグをして、”Be sure to come back!”と言ってくれるまで仲良くなることができた。ホームステイは自分で洗濯や掃除をしたり、家事を手伝ったり、本当の家族のようにホストファミリーと過ごすことができ、すごく良い経験になったと私は考える。

ハワイ大学の N.I.C.E program では、初日に簡単なスピーキングテストを行い、私は 8 人の basic class に決まった。授業内容は、ハワイの伝統や文化を学んだり、ハワイ大学の学生とインターチェンジで交流をしたり、ハワイアンフラダンスのレッスンなどもあった。全てが楽しく、先生はとても優しく丁寧に英語を喋って下さり、学びやすい環境だった。クラスメイトと先生でマカプウハイクや Pearl Harbor、Bishop museum に行き、課外授業もとても充実していた。左下がマカプウハイクで、右下が Bishop museum の写真である。



マカプウハイク



Bishop museum

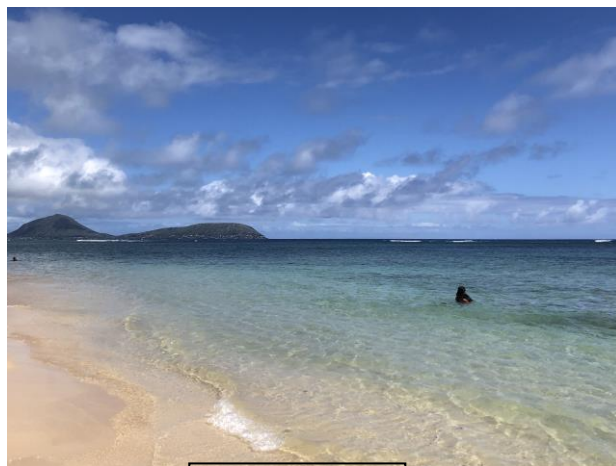
卒業パーティーはコロナウイルスの影響がありホテルで出来ず、教室でピザパーティーだったが、全員でハワイの歌、Hawaii ponoi を歌ったり、全員お互いにメッセージを書いたり感動的でかけがえのない時間になった。ハワイ大学語学研修で英語を学べたのはもちろんだが、日本中から集まった同級生や1つ上の先輩の方、主婦の方など色々な人とハワイで出会えて、友人になれたことが私がハワイ大学語学研修に行ってよかったな、と感じたことである。



ハワイに行って一番良かったことは、綺麗な海に入れたことである。左下の写真は天国の海と言われているラニカイビーチで、クラスメイトと休日に行った。空は真っ青で海は透明でとても綺麗で感動した。大好きなクラスメイトとオアフ島で一番綺麗と言われている海に入ることができて、すごく楽しかったし、最高の思い出になった。この経験は一生忘れないだろう。右下の写真はカハラビーチで、ホストマザーとホストファミリーが飼っている犬と行った。家から近くて、いつもホストファミリーと犬で散歩に来るそうで、すごく贅沢だなと感じた。ハワイに住んだら気軽に綺麗な海に散歩にいけるし、すごく素敵だなと感じた。カハラビーチで一緒に泳いだりして遊んだ。3週間のうち半分くらいは海に行ったので、真っ黒に肌が焼けたけど、そんなこと気にならないくらい海が綺麗で大好きになった。



ラニカイビーチ



カハラビーチ

更にクラスメイトとインスタ映えする壁（左下の写真）に行き、学校が始まる前と後、たくさんの観光地や海に行った。右下の写真は通学中に撮れた虹の写真である。3月のハワイは雨季で通り雨がほぼ毎日降るが、その度に虹が出てきて、この写真は一番綺麗に撮れた写真である。

ハワイ大学語学研修でとても刺激的で素敵な日々を過ごせた。また必ずハワイに行きたい。そのときは、仲良くなれたホストファミリーと会って、今より流暢な英語で自分の考えや思いを伝えられるようになっておきたい。その為に、今、私は英語の勉強を頑張りたいと思う。



インスタ映えする壁



虹